

南紀熊野ジオパーク探偵団

令和6年度「紀伊半島の森林の生態系を考える」活動実施要領

南紀熊野ジオパーク推進協議会

令和6年4月17日作成

1 目的

森林は、二酸化炭素を吸収したり、多様な動植物を育むなど私たちに様々な恩恵をもたらしています。しかし、世界では、1000万ヘクタール（北海道面積の約1.2倍に相当）の森林が毎年破壊され、約4万種が今後数十年で絶滅の危機に瀕すると報告されています*。

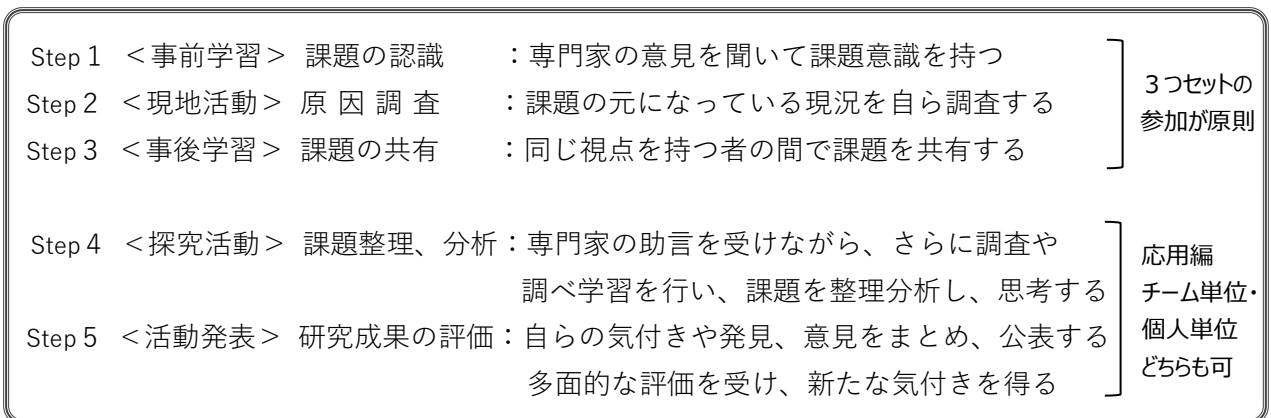
一方、江戸時代に紀州藩では、「留山」という制度を定め、森林資源の保護や土砂災害の防止が必要な場所での樹木の伐採などを禁じていました。現代でも、和歌山県では、先人の知恵にならい、貴重な自然生態系を支える森林を「新紀州御留林（しんきしゅうおとめりん）」として公有林化し永続的に保護しています。

本テーマでは、南紀の山奥に足を運び、森林の生態系を観察し、この地域の森林とそこに住む生き物の特徴や機能について考察します。

* 出典：国連「持続可能な開発目標（SDGs）報告2022」



2 探偵団の活動の流れ



3 主な日程

4月22日（月） 参加申込受付開始（5月20日（月）締切）定員15名程度（先着順）

- ① 9月初旬 事前学習（Zoom形式）
- ② 9月7日（土） 現地活動

場所：北海道大学和歌山研究林（古座川町平井）

《紹介ホームページ》

<https://www.hokudai.ac.jp/researchtimes/2022/09/-6.html>

《紹介動画 YouTube》

<https://youtu.be/tR-A5m0sYO4>



③ 9月中旬 事後学習（Zoom形式）

以降の探究活動については、専門家が個別に対応

④ 令和7年1月頃 活動発表会（Zoom形式）

※活動に関する打ち合わせは、メールもしくは電話にて適宜行います。

希望があれば以下についても発表の場があります。

◇ 令和7年2月頃（予定） 南紀熊野ジオパークフェスタ

4 内容の詳細

① 9月初旬 事前学習（Zoom形式） 15:40～17:40（予定）

- ・ 日時は、平日夕方を想定しており、参加者等と調整して決定します。
- ・ 課題の認識を目的とした事前学習を専門家の講義を交えて行います。
- ・ Zoomの接続先は、申込時のメールアドレスへお知らせします。
- ・ 事前学習までに、1ページに記載している北海道大学和歌山研究林の紹介動画を視聴してください。
- ・ 事前学習は、下記の内容で行います。
 - （1）ジオパーク探偵団について 南紀熊野ジオパークセンター 所長 吉川 和裕
 - （2）SDGsと持続可能な地域づくりについて 和歌山大学 教育学研究科 教授 岡崎 裕
 - （3）水にすむ動物から南紀の森を知る
北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
森林圏ステーション 和歌山研究林 准教授 岸田 治
 - （4）南紀に分布する樹木を知る
北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
森林圏ステーション 苫小牧研究林 助教 倉田 正観

② 9月7日（土） 現地調査活動（雨天決行）

- ・ 場所：北海道大学和歌山研究林（古座川町平井）
<https://hokudaiwakayama.jimdofree.com/>



- ・ 定員 約15名（先着順）
- ・ 天然林を構成する樹木の特徴を学んだ後、動植物の観察を行います。
- ・ 集合：北海道大学和歌山研究林本館（古座川町平井 559 電話 0735-77-0321）
- ・ 昼食は持参してください。

9:30 集合・受付・オリエンテーション

9:50 天然林の生態系の観察～動植物の調査活動（1）

12:00 バスで研究林内へ移動し、昼食（昼食は各自持参）

12:45-15:45 天然林の生態系の観察～動植物の調査活動（2）

16:00 研究林庁舎に戻り・解散

<交通手段>

○自家用車 JR 周参見駅、串本駅、古座駅から約 1 時間

○借り上げバス（定員 10 人前後）を運行します。

①田辺方面から（紀伊田辺駅発着）

②新宮方面から（新宮駅発着、古座駅経由）

※時刻等は後日お知らせします。

※借り上げバス乗降場所までの交通費は、当日、各自ご負担ください。

負担が難しい場合はご相談ください。

<現地活動についての留意事項>

- ・各自の服装は、長袖、長ズボン、歩きやすい靴としてください。
（9 月はスズメバチの活動期間ですのでご注意ください。）
- ・各自で、お弁当（昼食）、雨合羽、帽子、飲み物、タオル、メモ、筆記用具をご準備ください。
また、乗り物酔いしやすい人は酔い止め薬を持参してください。
- ・現地調査活動には、子供たちの安全管理を徹底するため、引率者の同伴を求めます。
- ・雨天でも実施しますが、荒天等の場合は中止します。実施の可否の判断は、前日の正午に決定し、中止の場合のみ前日の 16 時までに引率者に連絡します。
- ・体調が悪い場合は、無理に参加しないでください。
- ・現地活動における保険は、南紀熊野ジオパーク推進協議会が負担し、SOMPO ホールディングス株式会社のレクリエーション保険に加入します。

③ 9 月中旬 日時は参加者等と調整して決定 事後学習（Zoom 形式）

- ・日時は、平日夕方を想定しています。
- ・現地活動から得た内容を共有する目的で事後学習を行います。
- ・それぞれ 10 分程度で気付いた内容を報告していただく予定です。

④ 探究活動

- ・探究活動は事務局員がサポートします。
- ・探究のテーマは参加者自身が決定し、各学校にて取り組みます。
- ・専門的な助言等が必要な場合は、専門家から助言します。必要に応じて、他の専門家を紹介します。

⑤ 令和 7 年 1 月頃 活動発表会（Zoom 使用）

- ・日程は、参加者と調整します。

5 問い合わせ先・申し込み先

南紀熊野ジオパークセンター 大江・本郷

〒649-3502 和歌山県東牟婁郡串本町潮岬 2 8 3 8 - 3

電話 0735-67-7100 FAX 0735-67-7191

Mail e1004021@pref.wakayama.lg.jp